

おがまち日奈久ニュース

新校区長に桑原秀文氏選出

令和4年度 市政協力員紹介

新年度の日奈久校区市政協力員が、左記のとおり決定しました。

(敬称略)

- 新開町・・・山本 一樹
- 大坪町・・・杉本 萬樹
- 新田町・・・中路 隆治
- 山下町・・・西村 一夫
- 竹之内町・・・早川 祐二
- 塩北町・・・桑原 秀文
- 塩南町・・・脇坂 裕
- 浜町・・・中山 道信
- 東町・・・潮谷 廣義
- 中町・・・羽多野俊光
- 上西町・・・町田 謙二
- 中西町・・・藪 勝秋

大変お疲れ様でした

退任された4名の市政協力委員の方々は次のとおりです。

- 大坪町・・・里末 豊
- 竹之内町・・・米崎 孝之
- 上西町・・・江口 伸治
- 中西町・・・宮永 悟

長い間町内のために苦勞いただきました。大変お世話になりました。

学び舎を築立つ8名の子供たちへ

令和3年度八代市立日奈久小学校卒業式挙

3月24日(木)、日奈久小学校の卒業式が行われました。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、卒業生保護者と職員のみでの卒業式となりました。

上村智俊校長は、8名の卒業生へ



立派な態度で式に臨む卒業生

「平成28年に入学したばかりで熊本地震、令和2年には熊本豪雨により罹災した八竜小学校と共に学び支え合う経験を、コロナ禍の中、最上級生としての責任を立派に果たしてくれた卒業生。素直で、どんな時も明るい笑顔で人に接し、はきはきと話し、心優しく友達思いの卒業生。その進む道が、すばらしい旅になるよう、これからも学校を挙げて、地域を挙げて応援します」との言葉に、卒業生は、思いを新たに、学び舎を築立っていきま

令和4年5月号
(第153号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(3月末現在)
男 1,111人
女 1,347人
計 2,458人
(前月比-12人)
(2009年末3,444人)

管理運営を一般社団法人八代弘済会が実施

令和4年4月1日より、日奈久温泉センター「ぼんべい湯・東湯」の管理運営を一般社団法人八代弘済会が行うことになりました。温泉事業は初めてですが、皆様と連携協力して日奈久温泉の繁栄の一助になるよう頑張りますのでよろしくお願

【食堂の名称を公募致します】
●日奈久温泉センター「ぼんべい湯」2階食堂を再開いたします。(現在準備中)

【イベントの告知です】
●5月14日(土)午後2時より2階
●5月14日(土)午後2時より2階

婦人会便り

塩南町 佐藤タエ
●5月14日(土)午後2時より2階



ゴキブリ団子作りに励む婦人会の皆さん

「対岸の火事ではない、ウクライナの子供たちは今?」
山下町 光本照夫

「対岸の火事ではない、ウクライナの子供たちは今?」
山下町 光本照夫

「対岸の火事ではない、ウクライナの子供たちは今?」
山下町 光本照夫

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



園田英雄校長

日奈久中学校より
よろしくお願ひします

坂本中学校から参りました園田英雄と申します。前任校勤務の折には、日奈久中学校をお借りするなど大変お世話になりました。日奈久の子供たちのために一杯頑張ります。

お世話になりました



中村恭介校長

2年間大変お世話になりました。体を癒やす温泉のごとく、生徒たち、保護者の皆様、そして地域の方々からいつも心を温めていただいたことに感謝申し上げます。

5月の行事から

- 3日(火) ●憲法記念日
- 4日(水) ●みどりの日
- 5日(木) ●こどもの日
- 8日(日)母の日
- カーネーション風呂
- 母の日マルシェ

<住民自治会関係会議等>
13日(金) 市政協力員例会
16日(月) 運営委員会
20日(金) 広報部会

寄付をいただきました

丸下鉄夫様(山下町)より、昨年11月に続き街路防犯灯を設置するための寄付をいただきました。ありがとうございました。

米崎停去様(中西町)のご逝去に伴う香典返しとして、妻の昌子様から住民自治会へ寄付をいただきました。ありがとうございました。

住民自治会運営委から

4月15日(金)開催の運営委員会から、記事として扱っていない主な事項についてお伝えします。

- 各部会の役員選出をよろしくお願ひします。
- 生涯学習課が実施している「人権のまちづくり」事業の令和4年度事業推進校に日奈久校区が決定しました。
- 江口伸治氏(上西町)からご自身著書の「詰将棋作品集」が、寄贈されました。日奈久コミセン2階図書室にありますので、ご覧ください。

(広告欄)

入学おめでとうございます

日奈久小学校12名 日奈久中学校8名

4月11日(月)日奈久小中学校の入学式が挙行されました。

日奈久小学校では、元気な12名のびかひかの1年生が入学してきました。みんな自分の名前を呼ばれ、大きな声で返事をすることができました。上村智俊校長は、「皆さん入学おめでとうございます。お兄さんお姉さん達も皆さんが入学してくるのを楽しみに待っていました。先生から三つのお願いがあります。一つ目は、『アンパンマンのように優しく』が合い言葉です。二つ目は、『ドラえもんのように仲良く』が合い言葉です。三つ目は、安全な暮らしをしてほしいということです。交通事故に遭わないように、はやりの病気がからないように気をつけて過ごしましょう」と優しく語りかけられました。笑顔あふれる入学式となりました。



入場したびかひかの一年生



新しい制服に身を包んだ一年生

また、日奈久中学校では、8名の新一年生が入学式を迎えました。園田英雄校長は、「新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは、伝統ある日奈久中学校の一員として、中学校生活をスタートします。皆さんの入学を楽しみにしていました。

中学校生活は大人になるための準備をする大切な期間となります。わずか三年間ではありますが、この三年間をどう過ごすかで、自分自身の将来や人生を左右すると言っても過言ではありません。

自分の将来に夢を持ち、夢を実現するためには、何が必要なのか、どんなことをしなければならぬのかをしっかりと考えながら、社会のために活躍できる資質と能力を身に付け、社会に出るための基礎を固めてほしいと思います。

「感謝」「笑顔」「挑戦」。本校の皆さんの頑張りを心から期待しています」と力強いエールを送られました。

新一年生の見守りに大集合!

地域コーディネーター山田健二

一緒に下校していただきました。子供たちをみんなで守ろうという姿に、地域の力を感しました。2週間を終りましたので、今後は、下校する子供たちを見かけたら「気をつけて」の声をかけをお願いします。



地域のひとと一緒に下校する新一年生

春の休日 スケート&親子でホリデー開催

主催 日奈久滑ろう会、DMOやつしろ

4月2日(土)春の穏やかな天気にも恵まれた中、日奈久シー・湯・遊において、「スケボー&親子でホリデー」というイベントが開催されました。夜には、日奈久温泉神社イベント広場において音楽会も催されました。

このイベントは、当初1月に予定されていた「ONSEN・カストロノミールオーキング」が、コロナ禍で中止になったので、その代替として実施されたものです。日奈久温泉旅館組合が協賛しました。

日奈久シー・湯・遊のスケートボードパークを活用したスケートボード体験や教室が開催されました。ほかに



スケボー教室に参加の子供

も電動キックボード等の体験、芝生広場で「くま川体育教室」等が実施されました。また、夜の音楽会では、ピアノと琴の演奏やウクレレと歌、炎を使ったパフォーマンスが行われました。次第に暗くなり、温泉神社がライトアップされ、アップされる中、響くピアノと琴の音色、伸びやかな歌声と息をのむパフォーマンスに、会場に詰めかけた約80人の観客からは盛大な拍手が送られました。昼間のスケートボードに参加した若者達も多数来場しました。



鮮やかな炎のパフォーマンス

温泉の恵みに感謝して

日奈久温泉感謝祭

今年、日奈久温泉が発見されて613年目です。今年の温泉感謝祭は、去年に続き、コロナウイルス感染症拡大防止のため、神事のみ開催となりました。(請前 下西町第一) 3月27日(日)は、穏やかな良い天気に恵まれ、宮総代や町内会長などが参加した神事は厳粛に執り行われました。旅館など温泉の仕事を携わっている皆さんが、奉納された温泉を「御告乃石」に掛け、益々の繁栄を願いました。



「御告乃石」に温泉を掛ける参加者

温泉神社に響く

ピアノの調べ

3月27日(日)、桜が舞い落ちる温泉神社イベント広場にて、ピアノのお披露目会がありました。「イベント」広場をこれまで以上に活用していただくこと、コロナ禍が続く中で、町民をはじめ日奈久を訪れる人々に安らぎの場所として何か提供出来なにか」と小林緑郎宮司が提案。下西町の小早川基子さんと相談した結果、横手町の宇ノ木房子様のピアノが寄贈されることになりました。



ピアノと歌を披露する村井さん

なお当日は、「日奈久温泉母の日マルシェ」も開催されます。カーネーションはもちろん、ちく1グランプリ最優秀のちくわメニューやラブひななど八代農業高校のコラボイチゴスイーツの販売などが行われます。キッチンカーも多数来場。詳しくはチラシやポスターをご覧ください。

◆会場 日奈久ゆめ倉庫 ◆時間 10:00~16:00

ようこそお願いします

この度、日奈久出張所に勤務することになりました。

日奈小・中学校卒業で、地元で勤務するのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



森川 彩さん



西濱礼子さん



左から、開さん、村井さん、山口さんと寄贈されたピアノ

(広告欄)